

平成2年度総会と懇親会を開催

成2年度
支部校友会・懇親会



懇親会で祝辞を述べる門田学部長

新年度役員を再任

予算事業計画
理事会の原案どおり承認

本校友会平成十年度の総会懇
親会は、七月十四日（古・新宿
「皇王プラザ本丸」で開催され
た。

への記念として机・華蓋や贈呈
したところを報告された。

の正会員に関する規定の中に「生
活環境科の卒業生」を挿入。さら
に分会規定第 第十二項として、
木村会担当より収入総額二千百

総会は、菅原副会長を議長、選出次の議題として審議した。
①平成五年度一般経費報告書は、高野事務局長も正会員数及び八千四百五十名になったこと、名簿作成対策として新規卒業生および住所変更者の「コピュ」監査の制度、適正に処理されてい

八十九万九千八百五十二円に対し支出額は三千五百九十三万四千四百、次年度繰越金四百三十三万四千、平成五年度で多少の報告について、岩間監事も五月二十八日に閣議書類などについて厳正に

「短期大学部生活環境科分室」の一項を追加することとし、会則の全面的見直しは、平成六年度の応じたい旨の報告に、用生物科学校友会の設立にむかわり、各大学の事務局長会議におお

て審議し、原案を作成することと決定した。

1ターへの入付、重原をおいこ
 と、会費は創刊50周年記念事業と
 の関連で、これまでの落付十月
 一日を三月一日付とし、初め方
 ラー実費を掲載したこと、卒業生
 短期大学部生活環境分校友会の誕
 生、平成二年度の予算と事業計画
 の報告がなされ承認された。
 ⑤生活環境科分会承認の件は、

④会則の一部改正に関する件は
 は、理事会の原案より承認。

庄川 会長
 本部

川庄会長 本
部
校
友
会
副
会
長
に

大いなる今後の活躍を期待

平成元年度日本友会役員会
は三月二十六日東京・飯田橋の水
テルグランドホテルで開かれた。
この総会の後、改選で日本学
校友会会長・藤田理事長が退任さ
れ、庄川会長・新田二朗会長に推
挙された。また、本校会として
設置はしなかったが、同時に
今後の大々なる活躍を期すも
のである。なお、校友会部
長には、事務局長の恒昌佐氏
が就任することになった。

総会には、高野経はじめ、全
国各会、学内外の役員九十四名
が出席した。席上、総長は、本学
創立百周年行事は大きなく終わ
り、尊厳の威の協力に預けてい
る。総長選任は全任に預けてい
る。本理事長が次期総長に選ば
れた。また、柴田理事長の病状に
ついて、経過説明で快方に向かっ
ていると学内・学外でこれその
で、経過報告をあげた。また、
続いて柴田・泰氏を議長と選出
した。続いて、校友活動
の経過説明の中で、校友会役員推
薦委員会設置について報告があ
り、それが報告された。引続き
平成元年度決算・決算に関する件
②平成元年度算に関する件、③



本部校友会副会長に
就任の庄川会長

新世紀へ新たな一歩を踏み出した日本大学は、学祖、山田顕義先生の理想である「大精神」を発揚し、中興の精神のもと、日本文化の発展と世界平和と愛好のために、貢献できやうと校友会も努力しなければならぬ。



第8代総長に就任した
木下茂徳理工学部長

木下教授が第8代総長に

副総長に瀨在幸安医学部長

本年二月、東京青山館において設立総会が開催され、生活職として、校友も対象となる「農醫」校校友会が組織されたので、十二番目の分會として承認された。

(役員名簿参照)

この役員名簿の件は、会則第十条により六月五日の理事会において協議一致をもって現員に再任されたことが報告され承認された。

(下の役員名簿参照)

五名が一黨に會し、盛合に行つて夏を閉じた。

最後は、庄川会長が日本大学

商製公之総長の任期満了にともなう次期総長選挙が六月下旬に行われ、第八代総長に理工学部・木下茂徳学部長が当選した。

就任式は9月17日に行われ、副総長に瀧幸安医学部長が就任した。

日本大学が、ますます発展するよう、校友あげてご期待申しあげます。

平成二年度
学部執行部

学部長・門田定美教授、学部長
長・金澤夏樹教授、事務局長・森
保氏、学務担当・山澤新吾教授、

学部事務局
の人事異動

山内二夫図書館事務課長は、平
二年四月一日付で庶務課長に所
替えとなった。

学部長賞
が制定される

平成2年度より、学会賞など
をあげた教員、校友を対象に
学部長賞が、農獣医学部で作
られた。

金澤夏樹 られた。
(六十九) 校友の皆さんの中で業績をあげ
た教授。 られた方、またはどのようなニ
拓植学科。 ースを存じの方は、ぜひお知らせ
東京帝国大 してください。



【学務担当】
山澤新吾
(六十七)



長尾壯七
(六十歳)
教授。獸
医学科。



出口吉昭
(六十一)
議)教授。

理事	西島羽	理事	西島羽
副会長	茂澤	副会長	茂澤
副会長	一川	副会長	一川
副会長	野田	副会長	野田
副会長	義人(食工)	副会長	義人(食工)
副会長	曙(農学)	副会長	曙(農学)
副会長	庄川	副会長	庄川
副会長	洋一(拓植)	副会長	洋一(拓植)
副会長	果農化)	副会長	果農化)
副会長	左也(農工)	副会長	左也(農工)
副会長	門田	副会長	門田
副会長	定美	副会長	定美

坪井	良雄(農學)	江刺	琢磨(農化)	木嶋	弘倫(農化)	田中	延吉(獸医)	日比野	次郎(獸医)	白井	弥藏(獸医)	木村	栄一(畜産)	平田	芳弘(畜産)	小牧	弘(畜産)	三木	敏夫(食経)	村山	進(食経)	上野	恒雄(食経)	鹿野	忠(林学)	片岡	寛純(林学)	大川	富士雄(林学)	山下	金義(水産)	日野	演彦(水産)	奥本	直人(水産)	吉川	宏一(農工)	中村	厚志(農工)	清一(食工)	青井	幸雄(食工)	岡田	正男(拓植)	近藤	良三郎(拓植)	富沢	寿樹(短農)	山本	正義(短農)	斎藤	忠雄(短農)	川瀬	裕美(短生)	岡崎	祥子(短生)	大川	いづみ(短生)	山根	勝次(食経)	川口	武志(獸医)	岩間	脩(畜産)	高坂	鉄雄(食経)	本江	一郎(林学)	世良田	和寛(農工)	木村	貞司(畜産)
----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	-----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-------	----	--------	----	-------	----	--------	----	-------	----	--------	----	---------	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	--------	----	--------	----	--------	----	---------	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	---------	----	--------	----	--------	----	-------	----	--------	----	--------	-----	--------	----	--------

生活環境科校友会が誕生

短期大学部生活環境科



生活環境科校友会設立総会後の懇親会

農獣医学部ならびに短期大学部生活環境科の校友会は、まずまずに組織し、ご活動のことと拝察し、心よりお喜び申し上げます。このたび、生活環境科校友会は、平成二年六月の農獣医学

平成二年二月十日、短期大学部生活環境科校友会設立総会が、私共（庄川）各分科長が招待され、新分の誕生を祝賀しました。本分会の会員は、九割以上が女性という異色の分科であり、誠に華やかな祝賀パーティーでした。今回は設立準備から卒業までの経過を中心にお話ししましたので次に掲載させていただきます。次号から一分会としての活動記事いたします。

部校友會連合会ならびに七月の校友会総会におきまして、農獣医学部校友会一分会として承認をいただき、新たに活動する運びとなりました。伝統ある校友会仲間に入り、心より歓迎いたします。会員・幹事の活動に対し、心より厚くお礼申し上げます。

また、本分会は、会員百十三名、幹事百四十一名、合計四百五十四名（平成二年四月現在）の規模で活動しますが、本会の実業と発展のため、会員一同努力をまいりまわす。今後とも校友会の発展の為に指導と支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

そこで、本会協会の組織を簡単に報告申し上げます。まず、平成二年五月、短期大学部生活環境科三期生の卒業生百四十一名（昭和二十一年）の再会を期して、平成二年五月、生活環境科校友会設立準備委員会が結成されました。その後、教員を中心に、平成二年五月、生活環境科校友会設立準備委員会が結成されました。その後、教員を中心に、平成二年五月、生活環境科校友会設立準備委員会が結成されました。

平成二年五月、短期大学部生活環境科三期生の卒業生百四十一名（昭和二十一年）の再会を期して、平成二年五月、生活環境科校友会設立準備委員会が結成されました。その後、教員を中心に、平成二年五月、生活環境科校友会設立準備委員会が結成されました。その後、教員を中心に、平成二年五月、生活環境科校友会設立準備委員会が結成されました。

部祭 学舎で開催

今年の学部祭は、(三茶祭)が、十月二十六日(金)より二十八日(日)までの三日間と、藤沢校舎(藤沢祭)が十一月三日(土)、十一月四日(日)の二日間開催されます。統一テーマは「耕せ青春・だつて農獣だもん」と決まり、学部実行委員会では盛り沢山の企画を立てております。両会場には、校友休憩室を用意してございますので、諸兄のご来校を心からお待ちしております。

春は藤沢、夏は鶴ヶ丘
両高校が甲子園で健闘



学科内の動き
【入学・卒業】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【学生生活】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。



新入生のオリエンテーション旅行

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

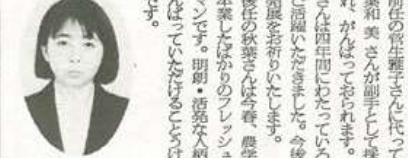
【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。



秋葉和美副手

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

【卒業生】今春、関東地方を中心に、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。関大では、今春、農学部が、四月から入学してきました。

今秋、助とて桂子といた清野憲吉は、大学臨時準備期（修士）多岐。学園時代に延長資格を授けられた一途な成績を取る。今年から高松英華校の研究室に所属し、経済教育と演習を補正するかわり、校友

つて、学校の担任業務、会計課などの補助や図書館の管理にまわっておりま。校友会の事務局として庶務関係のお手伝いをお願いして居ります。三先の現在の活動が期待です。

また、副手時代をめて八間ひを子と娘の一人が、新たな人生のスタートにあたり、校友を支援してなりと活動を通ずりあげたいと存じます。（下後敬）

くさくさ

工学会

◆ 農工学科 ◆

今夏は、例年に比べ暑さが厳しく、農作業の進捗が遅れている。また、農産物の価格が下落し、農家の収入が減少している。この状況下で、農工学科の役割はますます重要になる。本会では、農工学科の発展と、農家の収入向上を目的として、様々な活動を行っている。

農業工学の新たな役割

農業工学の役割は、単に農業機械の開発だけでなく、農業生産の効率化、農家の収入向上、環境保護など、多岐にわたる。特に、近年の気候変動による農業生産の不安定化は、農業工学の役割をさらに大きくしている。本会では、最新の農業工学技術の紹介と、農家のためのサポート活動を行っている。

工学会の近況報告

平成2年度工学会・役員会、七月十四日午後一時より、第二工学会会館（新宿）において行われた。出席者は、会長、副会長、幹事、各分科会代表、各支部代表、など約五十名。会中、会長挨拶、各分科会報告、各支部報告、などがあった。また、本年度の活動計画が決定された。

会長挨拶：本年度は、農工学科の発展と、農家の収入向上を目的として、様々な活動を行っている。特に、最新の農業工学技術の紹介と、農家のためのサポート活動を行っている。本年度の活動計画は、以下の通りである。

三年次を対象に就職対策懇談会

平成二年十月十日、農工学会において、就職対策懇談会が行われた。出席者は、三年次生、教員、など約三十名。会中、教員から就職に関するアドバイスが与えられた。また、三年次生から就職に関する悩みが発表された。



就職活動のアドバイスを受ける3年生



長野川上農協野菜集荷施設で

新入生たちの研修旅行

本年度、農工学科の新入生たちは、長野川上農協野菜集荷施設で研修旅行を行った。研修内容は、野菜の生産から出荷までの流れ、農家の生活、などであった。新入生たちは、研修を通じて、農業の重要性と、農家の苦労を学ぶことができた。



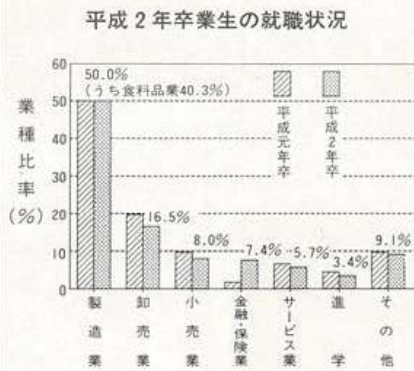
長野川上農協野菜集荷施設で

白岩先生が材料、農工研究部会に、現在、農工学科は十一の部別研究部会があり、白岩先生が部長を務めている。各研究部会では、最新の農業工学技術の研究が行われている。また、農家のためのサポート活動も行っている。

事務局からのお知らせ：本年度、農工学科の活動は、順調に進んでいる。特に、最新の農業工学技術の紹介と、農家のためのサポート活動は、大反響を呼んでいる。本年度の活動計画は、以下の通りである。

25周年記念事業委員会の紹介：本年度、農工学科は、創設二十五周年を迎える。記念事業委員会では、様々な記念事業を行っている。特に、最新の農業工学技術の紹介と、農家のためのサポート活動は、大反響を呼んでいる。

平成2年卒業生の就職状況：本年度、農工学科の卒業生は、様々な分野で活躍している。特に、最新の農業工学技術の分野では、大活躍している。就職状況は、以下の通りである。



平成2年卒業生の就職状況：本年度、農工学科の卒業生は、様々な分野で活躍している。特に、最新の農業工学技術の分野では、大活躍している。就職状況は、以下の通りである。

平成2年卒業生の就職状況：本年度、農工学科の卒業生は、様々な分野で活躍している。特に、最新の農業工学技術の分野では、大活躍している。就職状況は、以下の通りである。

平成2年卒業生の就職状況：本年度、農工学科の卒業生は、様々な分野で活躍している。特に、最新の農業工学技術の分野では、大活躍している。就職状況は、以下の通りである。

平成2年卒業生の就職状況：本年度、農工学科の卒業生は、様々な分野で活躍している。特に、最新の農業工学技術の分野では、大活躍している。就職状況は、以下の通りである。

食品工学会

記念式典など予定

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

食品工学会

記念式典など予定

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

平成2年度食品工学会は、創設二十五周年を迎える。記念式典など、様々な記念事業を行っている。特に、最新の食品工学技術の紹介と、食品業界の発展を目的として、様々な活動を行っている。

拓友会

平成二年度の総会と懇親会を開催

総会

平成二年度拓友会総会は、去る六月二十三日(土)午後四時より、原宿「南園」において、拓友会多数出席のもと開催された。また、川口会長のあいさつがあった。また、川口会長のあいさつがあった。また、川口会長のあいさつがあった。

1 平成二年度事業報告(承認)
2 平成二年度決算報告(承認)
3 拓友会会則一部改正について(承認)

懇親会

4 平成二年度事業計画
①総会・懇親会開催
②拓友会会報・六号発行
③本誌記念贈呈
④その他
5 平成二年度表彰(承認)
6 平成二年度役員改選



総会終了後の懇親会

気あいあいとしたなかにも大変実りのある懇親会となった。

学生の動向

就職についての説明会・懇談会

木村氏 参与に

会則一部改正に

拓友会の副会長を本年にわたって

平成二年度四月(土)「就職に

て勢いあり、本会の定期から会

の発展に多大の功績があった木村

正氏(三男)が引退し、補選さ

れることになった。そこで本年は

ちょうど改選期にあつて

おり、木村氏は引退して今後

も本会の発展に努めてもらって

いたことが、総会において提

案され承認された。

なお、これ先立ち、会則の一

部改正が審議され、会則第六五

項の「相談」を「意見」に改正

することが決議された。

講演終了のち、学芸員との懇

談会が行われた。席上、七は就職に

関するだけでなく、順の広

い今日の拓友会が取り上げられ

た意見が交換された。



新役員決まる

平成二・三・四年度役員が総会において決まった。

会長 川口 洋一(一期)

副会長 岡田 正男(一期)

近藤 三郎(二期)

小久保 秀一(二期)

浜口 喜博(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)

「(二期)



和気あいあいの懇親会



拓友会学芸員研究発表会

藤沢校舎で総会を開催

天野氏の講演も

むつあい会

短期大学部農学科

藤沢校舎で総会を開催。天野氏の講演も。拓友会の副会長を本年にわたって平成二年度四月(土)「就職に



右から庄川学芸員研究会会長、富沢むつあい会会長、佐藤農学科科長

食肉の流通事情

講演 天野六江氏



講演する天野六江氏

学科の近況

農学科の近況。拓友会の副会長を本年にわたって平成二年度四月(土)「就職に

事務局から

事務局からの報告。拓友会の副会長を本年にわたって平成二年度四月(土)「就職に

（古谷 恒）